

豊川圏域大規模氾濫減災総合サミットの開催概要

日時：令和5年4月28日（金）10:00～12:00

場所：東三河建設事務所 5階大会議室

（対面およびWeb形式によるハイブリット開催）

1. 【気象概況】＜名古屋地方気象台＞

- 1) 2022年1月～12月の気象概況（東海地方）
- 2) 2022年（令和4年）出水時の気象概況（豊川）

（主な内容）

- ・令和4年の気象概要及び出水時の気象概要について説明した。

2. 豊川水防災協議会の議事内容

- 1) 新たな取組(事例紹介)について
 - ・豊川水系流域治水プロジェクト
- 2) 豊川水防災サミットについて
 - ①豊川の減災に係る取組状況
 - ②豊川水防災サミットフォローアップ
 - ③防災教育の展開について
 - ④流域タイムライン（案）

（主な内容）

- ・令和4年度に実施してきた取組み内容について代表機関より説明した。
- ・令和5年度で取組む内容の実施状況について代表機関より説明した。

（各機関からの報告要旨）

- ・豊橋市では、様々な防災情報の伝達手段（防災行政無線、ラジオ、メール、アプリ）を有しているが、それらを周知するためにパンフレットを作成し、防災訓練等の場での配布を実施した。昨今は情報伝達手段の複線化と多様化しているため、災害時の避難行動につなげてもらえるような取り組みを引き続き実施する。
- ・新城市では、作手中学校2年生を対象に、「防災小説」の授業を実施した。災害発生を想定し、自分が主人公となり、家族の行動を考え、800字程度の「防災小説」を作成し、発表した。この授業により防災に対する意識が大変高まる効果があったと考えられるため令和5年度も引き続き実施する。
- ・豊川市では、水防団募集の広報・活動調整の実施に関して、消防団員の処遇改善を実施した。消防団加入促進のPR活動や、プロモーションビデオ・チラシ・パンフレット作成を実施しており、引き続き、消防団員の募集に注力していく。

(主な発言)

- ・国交省作成の防災教育副読本は小学生がタブレットで学習することを想定して、電子データで受け取ることは可能か。(豊橋市長)
- ・作成済みの副読本は、電子データで作成しているので提供可能である。(豊橋河川事務所)

3. 豊川及び豊川放水路洪水予報連絡会の議事内容

- 1) 気象業務法及び水防法の一部を改正する法律案について
- 2) 洪水に関する危険度情報の一体的発信(キキクルの統合)について
- 3) 令和4年度事業概要及び、令和5年度事業計画(案)について

(主な内容)

- ・洪水予報に関する取り組みとして、気象業務法及び水防法の一部を改正する法律案の概要、洪水キキクルと水害リスクラインの一体的配信等について話題提供した。
- ・洪水予報連絡会の令和4年度事業報告、令和5年度事業計画(案)を説明するとともに、河川整備計画策定以降の豊川放水路ゲート開閉操作状況を説明した。
- ・豊橋河川事務所の組織改正に伴う規約改正について説明し、了承を得た。

4. 豊川水防連絡会の議事内容

- 1) 水防活動の「見える化」について
- 2) R5「水防月間」の実施(毎年5月)について
- 3) 令和4年度事業報告及び、令和5年度事業計画(案)について

(主な内容)

- ・水防に関する取り組みとして、水防活動の見える化、令和5年度水防月間等について話題提供した。
- ・水防連絡会の令和4年度事業報告、令和5年度事業計画(案)を説明した。
- ・豊橋河川事務所の組織改正に伴う規約改正について説明し、了承を得た。

5. 豊川圏域水防災協議会

豊川圏域水防災協議会については愛知県HPを参照

以上